



2025年2月7日

各 位

会 社 名 SWCC株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 社長執行役員 長谷川 隆代
(コード番号 5805 東証プライム)
問 合 せ 先 経営戦略部長 北川 陽一
(TEL. 044-223-0530)

中期経営計画の数値目標修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年5月13日に公表いたしました「中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026 ローリングプラン2024」の最終年度の数値目標を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 中期経営計画 数値目標 (連結)

	2027年3月期 当初数値目標	2027年3月期 修正数値目標
営業利益	170億円	240億円
ROE	14%以上	14%以上
ROIC	10%以上	10%以上
1株当たり配当金 (配当性向/DOE)	150円以上 (35%以上/4%以上)	180円 (35%以上/4%以上)
DEレシオ	30～50%	30～50%
純資産	930億円	1,000億円

(2) 中期経営計画 数値目標 (エネルギー・インフラ事業)

	2027年3月期 当初数値目標	2027年3月期 修正数値目標
売上高	1,240億円	1,450億円
営業利益	112億円	188億円
営業利益率	9.0%	13.0%

(3) 中期経営計画 数値目標 (電装・コンポーネンツ事業)

	2027年3月期 当初数値目標	2027年3月期 修正数値目標
売上高	730億円	590億円
営業利益	26億円	20億円
営業利益率	3.6%	3.4%

(4) 中期経営計画 数値目標 (通信・産業用デバイス事業)

	2027年3月期 当初数値目標	2027年3月期 修正数値目標
売上高	360億円	360億円
営業利益	35億円	35億円
営業利益率	9.7%	9.7%

注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がございます。

2. 修正の理由

当社グループでは、2024年5月に、2021年11月公表の中期経営計画に足元の事業環境変化を織り込んだ「Change & Growth SWCC 2026 ローリングプラン2024」を策定しました。

当事業年度をスタートとし、2026年度を最終年度とするローリングプランでは、3つの基盤事業の強化に伴うオーガニック成長を見込み営業利益を上方修正するとともに、さらなるアップサイド要素（インオーガニック成長）として、事業領域を広げるためのBD（Business Development）戦略を盛り込んでいます。

しかしながら、国内電力インフラ市場が当初の想定以上に活況であること、一方でxEVの普及が後ろ倒しで推移しているほか、日系家電メーカーのプレゼンスが低下し当社のワイヤハーネス事業の環境が変化していることなどから、当第3四半期において、計画最終年度である2026年度の数値目標を改めて見直すことといたしました。

今後も事業環境の変化に柔軟に対応しつつ、ROICを指標とする事業ポートフォリオマネジメントを推進し、事業のキャッシュ・フロー創出力を強化してまいります。これにより、成長投資の確実な実行と株主還元の充実を図ってまいります。

<ご参考>

2024年5月13日公表 「中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026 ローリングプラン2024」

<https://pdf.irpocket.com/C5805/EyBn/f7mo/DJbH.pdf>

以上